

# COGNEX

## DataMan<sup>®</sup> 50 クイックリファレンス



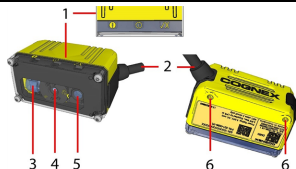
2017/03/14

## 使用上の注意

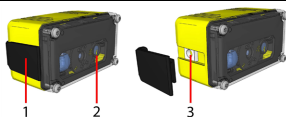
コグネックス製品のインストール時は、けがや機器の破損の危険性を低減するため、この注意事項をお読みください。

- 過電圧、ラインノイズ、静電放電 (ESD)、電力サージ、その他の電源に関する異常による破損や故障の危険性を減らすため、ケーブルやワイヤはすべて高電圧電源から離して配線してください。
- 規制の準拠を管轄する当局の明確な承認を得ずに変更や改造を行った場合、その機器を操作する権限が無効となる場合があります。
- ケーブルシールドは劣化することがあります。また、ケーブルは、通信サービスの距離または曲げ半径がケーブルの直径の10倍よりも短い場合、破損したり劣化が早くなったりすることがあります。曲げ半径はコネクタから6インチ以上離れた箇所から始まるようにしてください。
- 本機器は、このマニュアルの指示に沿って使用してください。
- 記載の仕様はすべて参考目的であり、事前の通知なく変更する場合があります。

# 製品概要









1	<p>ステータス LED:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 電源: 黄=電源 オン</li> <li>- 通信: 黄の点滅</li> <li>- 読み取り成功/失敗: 緑=読み取り成功、赤=読み取り失敗</li> <li>- エラー: 赤=エラー、デバイスのログ確認</li> </ul>
2	ケーブル
3	内部照明
4	M12レンズ(焦点位置:3種類)
5	LED照準装置
6	取り付け穴 (M3 X 3.5 mm)




1	四角ナット (M3) を使用する時はサイドカバーを外します
2	選択した焦点位置を黄色い矢印で表示
3	オプション取付用の四角ナット (外からは見えません)

# DataMan 50アクセサリ





## ケーブル

USBケーブル、1.5 m (DM100-USB-000)、 USBケーブル、3 m (DM100-USB-030)	
USBおよびフライングリード入出ケーブル、2.0 m (DM-USBIO-00)	
RS-232およびフライングリード入出ケーブル、2.5 m (DM-RS232IO-00)	
RS-232ケーブル、1.5 m (DM100-RS232-000)、 延長ケーブル、5 m (DM100-EXTCBL-000)	
フライングリード接続ケーブル、5m (DM50-PWRIO-05)	
RS-232/USB アダプターコネクタ (DM100-PATCH-000)	

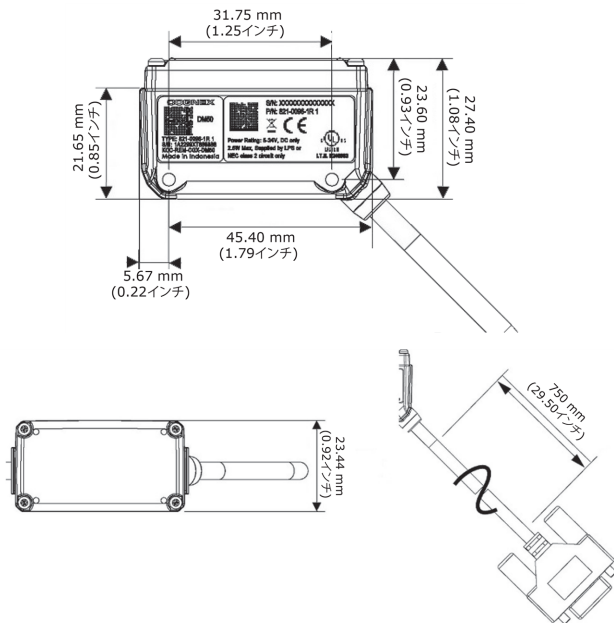
## レンズカバー

透明フロントカバー (DM-50-CLCOV)	
静電気防止フロントカバー (DM50-CLCOV-ESD)	

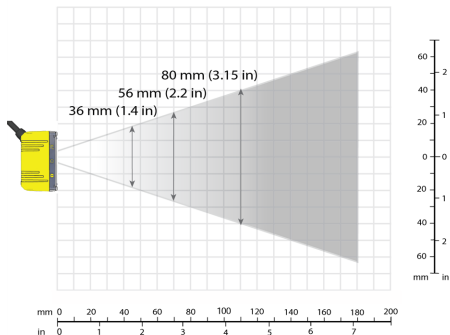
## その他

6 V 電源 (DM100-PWR-000)	
回転取付けブラケット (DM100-PIVOTM-00)	
汎用取付けブラケット (DM50-UBRK-000)	
コントロールボックス (DM-CTRLBOX-00)	

# サイズ



# 視野と読み取り距離



焦点位置	距離 (mm)/ 2D min. コード <sup>2</sup>		距離 (mm)/ 1D min. コード <sup>2</sup>	
45 mm	33~51	6 MIL	34~51	4 MIL
	31~57	8 MIL	30~56	6 MIL
	27~60	10 MIL	37~66	10 MIL
	25~61	12 MIL		
70 mm	44~74	6 MIL	52~73	4 MIL
	42~78	8 MIL	45~83	6 MIL
	39~80	10 MIL	33~89	10 MIL
	34~89	12 MIL		
110 mm	58~121	10 MIL	66~122	6 MIL
	54~133	12 MIL	50~141	10 MIL
			58~168	15 MIL

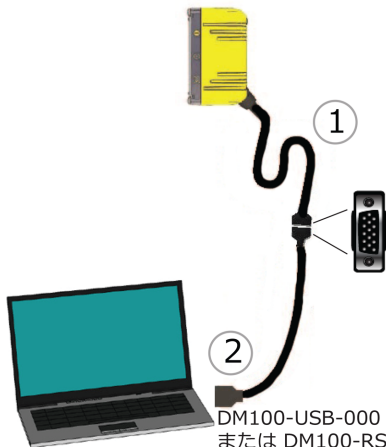
# リーダの接続

## 手順

1 = ブレイクアウトケーブルを接続する。\*

2 = リーダをPCに接続する。

\*参照用にケーブルを色分けしています



予備	茶
TxD	緑
RxD	緑/黒
GND	赤&茶/白
DC+ (システム電源、5~24 VDC)	赤/黒
RTS	青
出力 0	青/白
入力 0	白
入力 1	白/黒
CTS	水色
出力 1	水色/黒
出力一般	水色/黄
ストロボ出力	水色/緑
予備	黄
予備	黄/黒

# インストール

インストールの手順と要件は、DataMan<sup>®</sup> 50 リファレンスに詳しく記載されており、これはDataMan Setup Toolとともにインストール済です。Windowsのスタートメニューから、次の順番でマニュアルを開いてください。[すべてのプログラム] > [Cognex] > [DataMan Software vx.x.x] > [ドキュメンテーション]

**注：**



- ケーブルは別売りです。
- 標準の部品に不備があったり、破損している場合は、すぐにコグネックスの正規サービスプロバイダ(ASP)、またはコグネックステクニカルサポートにご連絡ください。



**注意：**すべてのケーブル・コネクタは、リーダだけに使用できる作りになっています。コネクタに無理な力を加えないでください。破損の恐れがあります。

## 取り付け

若干傾けて (15°) DataMan リーダを取り付けると、反射を防いで読み取り性能が向上します。

DataMan リーダの取り付けには、後部の取り付け穴を使用してください。



**ブレークアウトケーブルを接続します。**



**i** 注：使用しない線は短くまとめるか、絶縁素材のタイで束ねておいても構いません。RS-232 接続では、電源をアースのリターンパスに使用してください。

1. 使用する2電源がコンセントから抜かれ、電気が通っていないことを確認します。
2. デバイス背面のケーブルを、USB 電源アダプターまたはRS-232 アダプターケーブルにつなぎます。
3. 最後に6V 電源に接続します。
4. 電源に再びつなげて、必要に応じてスイッチをオンにします。

# ソフトウェアとドキュメンテーションのインストール、 およびリーダの接続

次の手順に従って、リーダを電源とネットワークに接続してください。

1. USBまたはRS-232ケーブルをリーダに接続します。
2. ケーブルを電源につなげます。

DataMan 50 リーダを設定するには、DataMan Setup Toolソフトウェアをネットワークに接続されたPCにインストールする必要があります。DataMan Setup Toolは、DataMan サポートサイトから入手できます。<http://www.cognex.com/support/dataman>.

1. ソフトウェアのインストール後、DataMan 50 リーダをPCに接続します。
2. DataMan Setup Toolを起動して**更新**をクリックします。
3. リストからDataMan 50 リーダを選び、**接続**をクリックします。

# DataMan 50仕様

重量	76 g (ケーブル含む)		
動作温度	0°C ~ 40°C (32 °F ~ 104 °F)		
保管温度	-10°C ~ 60°C (-14 °F ~ 140 °F)		
最大湿度	95% (結露しないこと)		
保護等級	IP65 (適切にシーリングを装着した場合)		
LEDの安全性	ROI 62471: リスクグループ非適用、これ以上のラベリングは不要。		
コード	1Dバーコード: Codabar, Code 39, Code 128, Code 93, Interleaved 2 of 5, Pharma, Postal, UPC/EAN/JAN 2Dバーコード: Data Matrix™ QRコードおよびmicroQRコード、MaxiCode, RSS/CS, PDF 417, MicroPDF 417		
ディスクリート入出力範囲	出力 0, 1	$I_{MAX}$ @ 24 VDC $V_{MAX}$	25 mA 26 V
	出力 2	Source $V_{TYP}$ Sink $V_{IH}$	4 V 4 V - $V_{PSU}$
	入力 0 (トリガ) 入力 1	$V_{IL}$ $V_{IH}$ $V_{IL}$ $I_{TYP}$	0 ~ 2 V 4 ~ 26 V 0 ~ 2 V 3 mA
電源要件	$V_{PSU}$ 4.5 - 26 VDC  最大2.5 W LPSまたはNECクラス 2電源		

# DataMan 50 イメージャ仕様

仕様	DataMan 50 シリーズイメージャ
画像センサー	1/3 インチ CMOS
画像センサーのプロパティ	4.51 mm x 2.88 mm (H x V)、6.0 $\mu$ m (正方画素).
画像解像度 (ピクセル)	752 x 480
電子シャッター速度	18 $\mu$ s ~ 25 ミリ秒
画像取得	最大解像度で最高 60 fps
レンズの種類	6.2 mm、F:5、M12レンズ (焦点位置 3種類)、赤外線ブロッキングフィルタつき

# 適合規格

DataMan 50 リーダは安全な操作を行うための基準機関が定めた、あらゆる適用規格に準拠しています。ただし他の電子機器と同様、装置を最も安全に使用していただくため、各機関が定めたガイドラインに従ってご使用ください。本機の使用前に、次のガイドラインをよくお読みください。

監督機関	仕様
アメリカ	FCC規則 15章、B項、クラスA
カナダ	ICES-003、クラスA
欧州共同体	EN55022、クラスA EN55024

**i** 注：最新の規制や準拠すべき情報は、Cognexオンラインのサポートサイトをご参照ください。<http://www.cognex.com/Support/?langtype=1041>

## 安全性と規制




欧州規格との適合



**警告：**本製品はクラスA製品です。国内での環境では、本製品は電波障害を起こすことがあり、その際にはユーザが適切な対処をしなければならない場合があります。

このCEマークが付いた製品は、EMC (2014/30/EU) の規定に従って試験が実施され、これに適合していることを示すものです。内容に関するお問合せは下記までお願いいたします：Cognex Corporation, One Vision Drive, Natick, MA 01760, USA  
コグネックス社は、CEの認証を受けていない製品（電源、PCなど）と当社製品を一緒に使用した場合の責任は一切負わないものとします。

### 安全性と規制

FCC(アメリカ連邦通信委員会) クラスA準拠 	本機は、FCC規則第15章に定められたクラスAコンピュータ機器に関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに適合するものと認定されています。この規制は、商業環境における本機の使用にあたり有害な影響を適切に防ぐことを目的としています。本機は電磁波を発生・使用・放射することがあります。また、取扱説明書の指示にしたがわずに設置・使用した場合、無線通信に有害な影響を与える可能性があります。本機を住宅地で使用すると有害な電波障害を起こす恐れがあり、この場合、使用者の負担で障害を是正する必要があります。
カナダ規格との適合	本機はクラスAのデジタル装置であり、カナダのICES-003規格に適合しています。 Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.
C-Tickの適合 	クラスA装置の規格AS/NZS CISPR 22/ EN 55022に適合しています。
ULおよびcULの適合 	IEC 60950-1:2005 (2nd Edition); Am 1:2009

## LEDの安全性について

本機はIEC62471に従って検査が実施され、リスクグループ非適用の制限に満たないレーザー機器であることが認証されています。これ以上のラベリングは要求されていません。

## EC(欧州共同体)のユーザの皆様へ

コグネックスは廃電気電子機器指令(WEEE)における、2012年7月4日の欧州議会と理事会の2012/19/EU指令を遵守しています。

本製品は製造にあたって自然資源を抽出・利用しています。これらの製品は、適正な処分を行わないと健康や環境に悪影響を及ぼす有害物質を含んでいることがあります。

有害物質の環境への拡散を防ぎ天然資源に与える負担を減らすため、製品の廃棄に際しては適切な回収システムを利用いただきますようお願いいたします。こうした

回収システムでは廃棄した製品に使用されている材料の多くを、安全な方法で再利用/再生します。



■ キャスター付ゴミ箱の上に×印が付いたマークは、この製品が都市ごみと一緒に廃棄できないことを意味しています。製品の廃棄に際しては適切な回収システムをご利用ください。

回収、再利用、リサイクルシステムに関する詳しい内容については、居住地の環境衛生課にお問合せください。

この製品の環境性能に関しては、製品販売者へのお問合せも承っています。

---

Copyright © 2017  
Cognex Corporation. All Rights Reserved.